

介紹



英國道路交通法草案

警視廳交通課長 藤岡長敏

第七十一條

- 一 車輛検査證ニ關スル本章ノ規定ノ目的ニ從ヒ、大臣ハ適當ト認ムル役員ヲ任命スルコトヲ得（本章ニ於テハ之ヲ検査官——certifying officer——ト稱ス）。検査官ハ車輛ノ検査及検査證ノ發行其ノ他ニ關シ、大臣ノ指定スル職務ヲ行ヒ、大臣ノ定ムル給料、手當又ハ報酬ヲ受クル權利ヲ有ス。
- 二 免許當局ハ單獨ニ若ハ他ノ免許當局ト聯合シテ、其ノ地域内ニ於ケル營業用車輛ノ試験ノ爲、大臣ノ認可ヲ經テ定メタル資格ヲ有スル試験員ヲ任命スルコトヲ要ス。此ノ目的ノ爲主務大臣ノ定メタル條件ニ從ヒ警察當局ト協定シテ、之ニ從事スル警察官ヲ選任スルコトヲ得。

トヲ得。

三 營業用車輛ノ試験員ハ、必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ營業用車輛内ニ立入り之ヲ試験スル權限ヲ有シ、且此ノ目的ノ爲營業用車輛ノ停車ヲ求メ、又ハ正當ナル理由アルトキハ該車輛ノ常置場内ニ臨檢スルコトヲ得試験員ノ職務ノ執行ヲ妨害シ又ハ要求セラレタルニ拘ラス車輛ヲ停車セシメサルトキハ處罰セラルヘシ

第七十三條

シタル當局ニ其ノ通報ノ寫ヲ送付スヘシ

一 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ所定ノ期間内ニ所定ノ方法ニ依リ大臣ニ訴願ヲ提起スルコトヲ得。

a 營業用車輛免狀ノ交付若ハ再下付、又ハ路線免狀ノ交付、再下付若ハ裏書ヲ願出タル者ニシテ、免許當局カ之ヲ拒否若ハ遲延シタル場合竝免許當局ノ附シタル條件ニ不服ナル者。

一 路線免狀ニ裏書ヲ爲シ又ハ裏書ヲ拒否シタルトキハ其ノ免狀ヲ交付シタル免許當局ニ其ノ旨通告スルコトヲ要ス。免狀ノ裏書カ條件附ニテ爲サレタルトキハ、其ノ條件ヲ通告スヘキモノトス。

b 營業用車輛免狀ノ交付、再下付若ハ讓渡ノ認可ヲ願出タル者ニシテ、保險ニ加入セル證據ノ提出ヲ求めラレタル場合、又ハ其ノ加入スル保險會社カ承認セラレサル爲不服ナル者。

二 本章ノ規定ニ依リ登録セラルヘキ免許受有者ノ犯罪及其ノ罪情消滅ノ通報ヲ受ケタル免許當局ハ、該免狀ニ裏書ヲ爲セル各免許當局ニ對シ其ノ通報ノ寫ヲ送付スルコトヲ要ス。最初ノ通報ヲ受ケタル當局カ、其ノ免狀ニ裏書ヲ爲シタルモノナルトキハ、原免狀ヲ交付

c 路線免狀ノ交付若ハ再下付ヲ拒否セラレ之ニ不服ナル者。

d 營業用自動車免狀若ハ路線免狀ノ受有者ニシテ、其ノ停止又ハ取消處分ヲ受ケ之ニ不服ナル者。

e 検査證ノ交付ヲ願出タル者ニシテ、検査官ニ依リ

拒否セラレ、又ハ検査官ノ附シタル有効期間ノ制限

ニ不服ナル者。

二 前項ノ訴願提起セラレタルトキハ、大臣ハ當該免

許當局ニ對シ、適當ト認ムル命令ヲ發スルコトヲ得。

大臣ハ免許當局及検査官ノ職務ニ關シ權限ヲ有ス。

三 免狀再下付ノ拒否、所定ノ期間内ニ於ケル再下付ノ

遅延若ハ裏書ノ拒否、又ハ再下付若ハ裏書ニ於ケル條

件ニ關シ訴願ノ提起アリタルトキハ左ノ各號ニ依ル

a 免狀ノ再下付ヲ拒否セラレ又ハ新條件ヲ附セラレ

タル場合ニ在リテハ、該免狀ノ有効期間經過ト雖

モ訴願ノ終了ニ至ルマテ效力ヲ失ハサルモノトス。

b 免狀ノ裏書若ハ其ノ書換ヲ拒否セラレ又ハ書換ニ

於テ新ニ條件ヲ附セラレタル場合ニ在リテハ、訴願

ノ終了ニ至ルマテ前裏書ヲ有效トス。

第七十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ、即決裁判所輕

微事件部 (Petty sessional division) ニ訴願スルコトヲ得

a 營業用車輛ノ車掌若ハ運轉手ノ免許ヲ願出タル者ニ

シテ、免許證ノ交付若ハ再下付ヲ拒否セラレ、又ハ所
定ノ期間内ニ下付セラレズ、又ハ附セラレタル條件ニ

關シ不服ナル者。

b 營業用車輛ノ車掌若ハ運轉手ノ免許ヲ有スル者ニシ

テ、其ノ停止若ハ取消ニ不服ナル者。

本條ノ訴願ハ當該免許當局ノ所在地ヲ管轄スル裁判所

ニ提起スルコトヲ要シ、其ノ裁判所ハ免許當局ノ爲シ得

ル事項ニ關シ權限ヲ有ス。

訴願カ免許證再下付ノ拒否ニ關スルモノナルトキハ有

効期間滿了シタルトキト雖、訴願ノ終了ニ至ルマテ效力

ヲ失フコトナシ。

第七十五條

一 本章ノ規定ニ依リ免許當局ノ收受シ何人ニモ支拂フ

コトヲ要セサル手数料ハ、其ノ當局ニ於テ之ヲ保管シ

本條ニ依リ支辨スヘキ基金又ハ經費ニ繰入レルルヘキ

モノトス

二 免許當局ノ支辨スヘキ費用左ノ如シ。

a 地方委員會ニ在リテハ、特殊ナル地方的目的ノ爲
他ノ免許當局及警視廳管區内ニ非ラサル地方ニ課シ
タル經費、又ハ該地方ニ他ノ免許當局ノ管轄地域若
ハ警視廳管區無キトキハ、其ノ地方全般ノ目的ノ爲
支辨セラレタル費用。

b 行政區、都市管區若ハ郡部ノ委員會ニ在リテハ、
一八七五年乃至一九二五年公共保健條例 (Public
Health Acts) ヲ施行スルニ要シタル費用。

第七十六條

一 地方當局ハ行政區、都市管區若ハ郡部ノ委員會トシ
テ、營業用自動車ノ駐車場及駐車場ノ使用方法ニ關ス
ル命令ヲ發スルコトヲ得。

二 一九二五年公共保健條例第六十八條ニ依リ與ヘラレ
タル權限ニ基キ、地方當局カ營業用自動車ノ駐車場若
ハ營業用自動車ニ使用セラルル一定ノ區域ニ定ムルニ
當リ。該地方當局ハ前記條例第六十八條第七項(駐車
場内ニ於テ乗客ヲ勸誘スル者ヲ雇用スルコトヲ禁シタ

ル)ノ規定ヲ、絕對ニ若ハ命令ニ記載セラレタル範圍
マテ營業用自動車ニ適用スヘカラサルコトヲ命スルコ
トヲ得。

三 地方當局カ本條ノ規定ニ基キ命令ヲ發セムトスルト
キハ、其ノ管轄地域内ニ於ケル新聞紙ニ其ノ旨公告シ
且該命令ノ草案ヲ一定ノ場所ニ於テ一般ノ閱覽ニ供シ
命令ノ影響ヲ受クル者ヲシテ、二十八日以内ニ大臣又
ハ該地方當局ニ對シ文書ヲ以テ抗告スルコトヲ得シム
ヘキモノトス。

四 前記ノ期間内ニ抗告ノ提起ナク又ハ抗告カ撤回セラ
レタルトキハ、地方當局ハ直ニ命令ヲ發スルコトヲ得
抗告期間内ニ抗告カ提起セラレ其ノ撤回ナキトキハ、
地方當局ハ大臣ノ認可ヲ得シテ命令ヲ發スルコト能
ハス。大臣ハ抗告ヲ審査シ必要ト認ムル修正ヲ施シテ
命令ヲ認可シ若ハ之ヲ認可セサルコトヲ得。

五 本條ニ依リ發セラレタル命令ハ取消サル、ニ非ラサ
レハ三箇年間其ノ效力ヲ有ス。但シ其ノ有効期間ヲ更

新スルコトヲ妨ケス。又何時ニテモ最初ニ發セラレタル命令ト同一ノ手續ニ依リ之ヲ變更若ハ取消スコトヲ得。

六 本條ノ規定ニ基キ命令ヲ發スルニハ、本條ノ要求スル條件ニ適合スルコトヲ要ス。

七 本條ノ目的ニ從ヒ『駐車場』ト稱スルハ、乗客ノ乗降ニ要スル以上ニ繼續シテ停車シ得ル地點ヲ云フ。

第七十七條

一 大臣ハ本章ノ規定ニ基キ規定シ得ル事項ヲ規定シ、又ハ本章ヲ施行スル目的ノ爲取締規則ヲ制定シ、左ノ事項ニ關シテハ特ニ取締規則ヲ制定スルコトヲ得

a 本章ノ規定ニ依リ使用セラル、諸要式ニ關スル事項。

b 検査證交付願ニ關スル事項。

c 本章ノ規定ニ依リ交付セラレタル免許證及検査證ノ取消シ若ハ有効期間ノ滿了シタル際ニ於ケル保管、發行及解除竝無効トナリタル若ハ取消サレタル

免許證ノ返還方法ニ關スル事項。

d 免許證及検査證ノ紛失又ハ毀損シタル場合ニ於ケル再下付ニ關スル事項。

e 本章ノ規定ニ依リ納付スヘキ手数料及其ノ納付義務者竝免許當局ヲ通シテ行ハルヘキ検査官ニ對スル手数料ノ支拂ニ關スル事項。

f 營業用自動車ノ備フヘキ書類及標章竝其ノ方法ニ關スル事項。

g 營業用車輛ノ車掌及運轉手ノ附スヘキ袖章ニ關スル事項。

h 乗車定員ノ決定及其ノ表示方法ニ關スル事項。

i 營業用車輛内ニ遺失セラレタル物ノ保管及返還方法竝之ニ要スル費用ノ決定ニ關スル事項。

營業用車輛ノ各種類及態樣ニ關シ異ル取締規則ヲ定ムルコトヲ妨ケス

第七十八條 本章ノ規定ニ違反シタル事件ノ訴追ハ、イングラント及ウエールズニ在リテハ檢事長、免許當局、警

察署長及特ニ其ノ目的ノ爲選任セラレタル者ノ外之ヲ提起スルコトヲ得ス。

第七十九條 大臣ハ本章ノ規定ヲ施行スル爲必要ナル命令ヲ發シ、本法施行前ニ效力ノ發生シタル免許證ヲ、本章ノ規定ニ基キ交付シタル免許證ノ效力發生マテ有效ト爲スコトヲ得。

第八十條

一 本章ニ規定スル營業用車輛ハ一八六九年帝都營業用車輛條例 (Metropolitan Public Carriage Act) ノ規定ニ基ク乗合自動車ト看做サレ、之ニ從テ免許ヲ受クルコトヲ要ス。營業用車輛ヲ前記條例ノ適用セラル、道路ニ於テ其ノ免許ヲ受ケスシテ、乗合自動車、急行自動車若ハ貸切自動車トシテ使用シタルトキハ、該條例ノ目的ニ從ヒ無免許營業用車輛ト看做サル。

二 一八六九年帝都營業用車輛條例ニ依リ乗合自動車トシテ免許ヲ受ケタルトキハ、前項ノ外左ノ各號ニ依ル。

a 該條例ニ基キ免許當局ヨリ急行車輛若ハ貸切車輛

トシテ免狀ノ裏書ヲ受ケタルトキハ、本章ノ規定ニ基キ免許當局ヨリ急行車輛若ハ貸切車輛トシテ免許ヲ受ケタルト同一ノ效力ヲ有ス。

b 其ノ他ノ場合ハ乗合車輛トシテ免許ヲ受ケタルト同一ノ效力ヲ有ス。

但シ本章ノ規定ニ依リ免許當局ヨリ交付セラレタル營業用車輛免狀ハ、前記ノ制限内ニ於テハ效力ヲ有セス

三 一八六九年帝都營業用車輛條例ニ基ク乗合自動車ノ車掌若ハ運轉手ノ免許證ハ、前記ノ規定ニ依ルノ外本章ノ規定ニ依リ免許當局ヨリ交付セラレタル車掌若ハ運轉手ノ免許證ト同一ノ效力ヲ有ス。但シ本章ノ規定ニ基ク車掌若ハ運轉手ノ免許證ハ、前記ノ制限内ニ於テハ效力ヲ有セス。

四 一八六九年帝都營業用車輛條例第六條第一項ノ規定ニ拘ラス、乗合自動車ノ車輛免狀ヲ受ケムトスル者ハ内務大臣及交通大臣ノ協議ニ依リ一定セル手数料ヲ納

付スルコトヲ要ス。其ノ手數料ハ警視廳基金ニ繰入レラルヘキモノトス。

第八十二條 本章ノ規定ハ左ノ修正ヲ加ヘ之ヲスコツトラ
ンドニ適用ス。

五 本章ノ規定ハ左ノ事項ニ關シ一八六九年帝都營業用

1 本章ノ目的上免許當局ト稱スルハ左ノモノヲ意味ス

車輛條例ニ基キ免許セラレタル車輛ニ之ヲ適用ス。

a 最近ノ國勢調査ニ依リ人口二萬以上有スル地方ニ

a 第六十條營業用車輛免狀ノ讓渡ニ關スル事項。

シテ、警察ノ目的上一定セラレタル地域ノ長官。

b 第六十二條事故ノ告知ニ關スル事項。

b 各地方ニ於ケル委員會。

c 第六十九條乗客ノ取締ニ關スル事項。

2 本章ノ目的上駐車場ニ關シ權限ヲ有スル地方當局

前記ノ修正ニ依リ營業用車輛免狀ニ關シテハ、前掲

(Local authority) ハ行政區 (Borough) ニ於ケル長官

一八六九年ノ條例ニ基ク乗合自動車免狀ニ關スル規定

(Magistrate) 又ハ地方 (County) ニ於ケル委員會

ヲ適用シ、本章第六十二條ノ規定ニ依リ免許當局ニ對

(Council) ヲ意味ス。

シテ爲スヘキ申告ハ、之ヲ一八六九年ノ條例ニ基ク免

第八十三條 本法別表第二號第四部ニ記載セラレタル各法

許當局ニ對シテ爲スヘキモノトス。

令ハ、該表第三欄ニ列舉セラレタル範圍迄廢止セラル、

第八十一條 一九二〇年道路條例 (Road Act) 第三條第四

モノトス。本章ノ規定ニ依リ營業用車輛ノ免許、其ノ車

項(b)號ノ規定(機械力ニ依リ運轉スル車輛ノ免許手數料

掌若ハ運轉手ノ免許並其ノ取締、乗客ノ取締並本章ノ規

ノ道路基金ヨリ地方警察當局ニ支拂フヘキコトヲ規定

定ノ適用セラル、駐車場ノ決定ニ關スル地方令若ハ取締

ス)ハ、本章ノ規定ニ依リ營業用車輛ト看做サレサル貸

規則等ハ之ヲ廢止ス。

車ニ關シテノミ之ヲ適用ス。

第五章 通 則

第八十四條

一 本法ノ規定ニ依リ制定セラレタル取締規則ハ直ニ上下兩院ノ議ニ附スヘキモノニシテ、議院ノ何レカヨリ二十八日以内ニ其ノ取締規則ヲ無効トスヘキ上奏アリタルトキハ、ソレ迄ニ事實上ノ效力發生シ又ハ新取締規則ノ制定アリタルトキト雖該取締規則ハ無効トス。

二 本法ニ基キ制定セラレタル取締規則ニ違反シ若ハ之ニ従ハサル者及本法ニ於テ罰則ヲ附セサル條項ニ違反シ若ハ之ニ従ハサル者ハ、即決裁判ニ依リ二十磅以下ノ罰金ニ處セラルヘシ。

第八十五條

一 本法ニ規定スル免狀ヲ偽造シ、又ハ欺濫スル目的ヲ以テ之ヲ改竄若ハ行使シ、又ハ之ヲ他人ニ貸與若ハ行使セシメ、自己若ハ他人ノ爲ニ免狀ノ交付若ハ再下付ヲ爲サシムル目的ヲ以テ虚偽ノ陳述ヲ爲シタル者ハ、

即決裁判ニ依リ三箇月以下ノ禁錮五十磅以下ノ罰金ニ處セラルヘシ。

二 本條ニ規定スル『偽造』ノ意義ハ、一九一三年偽造條例 (Forgery Act) ニ於ケル意義ト異ルコトナシ。

第八十六條

一 特殊ノ犯罪ヲ構成セサル本法ノ違反行爲ヲ爲シタル者ハ、即決裁判ニ依リ二十磅以下ノ罰金ニ處セラレ、事犯二回以上ニ及フトキハ五十磅ノ罰金又ハ三箇月以下ノ禁錮ニ處ラルヘシ。

二 車輛ノ所有者カ處罰セラルヘキ本法ノ違反行爲ニシテ、事實上他ノ者カ之ヲ犯セシコト明ナル場合ニ在リテハ、所有者ニ關スル罰則ヲ其ノ違反者ニ適用ス。

三 車輛ノ所有者カ違反事實ニ依リ起訴セラレタルトキハ、三日以内ニ事實上ノ違反者ヲ裁判所ニ指定スルコトヲ得。所有者ノ指定シタル者カ違反行爲ヲ爲シタルコト明ニシテ、且所有者カ本法ノ遵守ニ關シ適當ナル注意ヲ爲シタルニ拘ラス、所有者ノ同意若ハ默認ナク

シテ故意若ハ過失ニ依リ違反行爲ヲ爲シタルコトヲ立證シタルトキハ、事實上ノ違反者ハ即決裁判ニ依リ有罪ヲ決定セラレ、所有者ハ其ノ處罰ヲ免ル。

但シ起訴ヲ爲シタル者ハ、所有者カ證據ヲ擧ケ其ノ申請ニ係ル證人カ之ヲ證言シタルトキト雖モ、所有者ヲ對質訊問爲スコトヲ得。

有罪ノ決定ヲ受ケタル者ハ、裁判所ノ認定ニ依リ訴訟費用ヲ支拂フ義務ヲ負フ。

前項ノ規定ヲスコットランドニ適用スルニ當リテハ、指定 (Information) ハ請願 (Petition) 又ハ告訴 (Complaint) ヲ意味スルモノトス。

四 自動車ノ運轉手カ本法ノ規定ニ依リ起訴セラレタルトキハ左ノ各號ニ依ル

- a 該自動車ノ所有者ハ其ノ運轉手カ本人ニ相違ナキコトヲ報告スル義務ヲ有シ、必要ナル注意ヲ爲シタルニ拘ラス之ヲ確メ得サル場合ノ外、之ヲ爲ササルトキハ處罰セラルヘシ。

b 其ノ運轉手ノ本人ニ相違ナキコトヲ認知シ得ル者ハ、何人ト雖必要アルトキハ裁判所ニ報告スルコトヲ要シ、之ヲ爲ササルトキハ處罰セラルヘシ。

第八十七條 大臣ハ本法ノ目的上、一九一九年交通省條例 (Ministry of Transport Act) ノ規定ニ依ルト同様審問 (訴願ヲ包含ス) ヲ開クコトヲ得、且同條例第二十條ノ規定ヲ適用スルコトヲ得。

本條ノ規定ニ依リ審問カ開カレタルトキハ、大臣ハ其ノ費用ノ支辨ニ關シ適當ナル命令ヲ發スルコトヲ得。

第八十八條

- 一 交通省道路局ノ職員ノ俸給及一八三四年乃至一九一九年恩給條例 (Superannuation Act) ニ依ル恩給ニ對スル補助金等ノ經費竝一九二〇年道路條例ノ施行等ニ依リテ生シタル經費ニシテ、大藏大臣ノ同意ヲ得タル部分ハ、道路基金 (Road Fund) ヨリ支辨スヘキモノトス。

一九二〇年道路條例第三條第四項(c)項ハ之ヲ廢止ス

第八十九條 本法第一章及第二章竝之ニ基ク取締規則ノ規定ニ依ル事犯ニ關シ、即決裁判ニ於テ課セラレタル罰金

ハ、勅令ノ定ムル手續ニ依リ道路基金ニ繰入レラルヘキモノトス。

第九十條

一 スコットランドニ關シテハ本法ノ規定ニ依リ地方委員會及行政區ノ市部委員會ニノミ權限竝義務ヲ賦與シタル場合ニ在リテハ、他ノ行政區ハ之ヲ其ノ地方内ニ在ルモノト看做ス。

二 本法ニ依リスコットランドノ市部又ハ都部委員會ニ於テ要シタル費用ハ、其ノ委員會ノ決定ニ依リ車輛ノ所有者若ハ使用者ニ負擔セシムルコトヲ得。

但シ本法ニ基ク權限及義務ノ目的上、當該地方内ニ在リト看做サレタル行政區ニ在リテハ、一八八九年地方廳條例第六十條竝第六十六條第三項及第四項ノ適用セラル、範圍内ニ於テ、其ノ權限及義務ヲ行フ爲ニ要シタル費用ハ、前記ノ條例ノ適用セラルヘキ費用ト同

一ノ效力ヲ有ス。

第九十一條

一 本法ニ於ケル用語ハ他ニ解釋スル必要ナキ限り左ノ如ク解スヘキモノトス。

軌道車 (Tramcar) ニハ一八九六年輕便軌道條例 (Light Railway Act) ニ基キ發セラレタル命令ニ依リ、道路ニ於テ使用セラル、車輛ヲ包含ス。

無軌道車 (Trolley Vehicle) トハ軌道ニ據ラス外部の源泉ニ依リ傳導セラル、動力ニ依リ運轉スル車輛ヲ云フ。

所有者 (Owner) ニハ賃借契約又ハ賦金買入契約ニ依リ車輛ヲ使用スル者ヲ包含ス。

運轉手 (driver) トハ自動車ノ操向ヲ支配スル者竝機關ノ運轉ニ從事スル者ヲ包含シ、運轉 (drive) モ亦之ニ從テ解釋スヘキモノトス。

所定ノ (Prescribed) トハ取締規則ニ規定セラレタルコトヲ意味ス。

別表第一號

速度ノ種類		
車輛ノ種類		最高時速
1	重自動車引車	
a	都市村落内	二哩
b	其ノ他ノ場所	四哩
2	輕自動車引車	
a	被牽引車ヲ牽引セス若ハ二輛以上ノ被牽引車ヲ牽引セス、且牽引車被牽引車共軟性車輪ナル場合	八哩
b	然ラサル場合	四哩
3	重自動車及牽引自動車	
a	被牽引車ヲ牽引セサル場合	
i	全車輪空氣入ナルトキ	二〇哩
ii	軟性充實車輪ナルトキ	一六哩
b	被牽引車ヲ牽引スル場合	
i	全車輪空氣入ナルトキ	一六哩
ii	軟性充實車輪ナルトキ	一二哩
c	被牽引車ヲ牽引スト否トヲ問ハス硬性車輪ナル場合及被牽引車ノ車軸ニ發條ヲ使用セサル場合	
4	自動車	四哩
a	車全輪空氣入ニ非ラサル場合	二〇哩
b	被牽引車ヲ牽引スル場合	二〇哩
c	乗車定員九人以上ナル場合	二〇哩
5	傷病者用自動車	一二哩

道路 (Road) トハ公道及公衆ノ通行スル場所ヲ云ヒ橋梁ヲ包含ス。

橋梁 (Bridge) ニハ渠暗ヲ包含ス。

道路管理者 (Highway authority) トハ道路ノ維持ニ關シ責任ヲ有スル者ヲ云フ。

橋梁管理者 (Bridge authority) トハ橋梁ノ維持ニ關シ責任ヲ有スル者ヲ云フ。

警察部長 (Chief officer of Police) トハ警察官恩給條例 (Police Pensions Act) ニ於ケル意義ト同一トス。

二 本法第一章及第二章ノ規定ハ官庭用車輛及之ニ従事スル人ニ適用ス。但シ其ノ所屬スル局部ニ於テ事實上ノ責任者トシテ指定シタル者ヲ、該車輛ノ使用者ト看做ス。

第九十二條

一 本法ハ一九二七年道路交通法トシテ引用セラルヘシ
 二 本法ハ大臣ノ指定スル期日ヨリ之ヲ施行ス。大臣ハ

別表第二號

紹介

廢止條例第一部		
時代	名稱	廢止ノ範圍
24&25 Uict. C. 70	The Locomotive Act, 1861.	第一條第二條第十條及第十四條ヲ除キ 全條
28&29 Uict. C. 83	The Locomotives Act, 1865.	第九條第十條及第十三條ヲ除キ全條
41&42 Uict. C. 77	The Highways and Locomotives (Amendment) Act, 1878.	第二章
69&60 Uict. C. 86	The Locomotives on Highways Act, 1896.	車燈ニ關スル條項
61&62 Uict. C. 29	The Locomotives Act, 1896.	車燈及異常交通ニ關スル條項
3Edw. 7 C. 36	The Motor Car Act, 1903.	第十三條並第二十條第一項前段及 第三項
8&Edw. 7. C. 62	The Local Government(Scotland) Act, 1908.	第二十五條第一項第二項第五項及 第六項
6&7Geo.5. C. 12	The Local Government (Emergency Provisions) Act, 1916.	第十一條
10&11Geo.5. C. 72	The Road Act, 1920.	第七條第一項乃至第三項及同條第五項 乃至第七項第十五條並第十六條
15&16Geo.5. C. 86	The Criminal Justice Act, 1920.	第四十條

六三

廢止條例第二部		
時代	名稱	廢止ノ範圍
51&52 Uict. C. 41	The Local Government Act, 1888.	第八十五條第一項(a)號
52&53 Uict. C. 50	The Local Government (Scotland) Act, 1889.	第五十八條第一項(a)號
55&56 Uict. C. 55	The Burgh Police (Scotland) Act, 1892.	第三百九十四條第一項
59&60 Uict. C. 36	The Locomotives on Highways Act, 1896.	車輛ニ關スル條項全部
61&62 Uict. C. 29	The Locomotives Act, 1896.	車燈ニ關スル條項全部

3Edw. 7. C. 33	The Burgh Police (Scotland) Act, 1903.	第五十條
7Edw. 7. C. 45	The Light on Vehicles Act, 1907.	全條
8Edw. 7. C. 62	The Local Government(Scotland) Act, 1908.	第二十五條第三項及第四項

廢止條例第三部

時代	名稱	廢止ノ範圍
54&55 Uict. C. 63	The Highways and Bridges Act, 1891.	第四條 "but no such order" ヲリ
41&42 Uict. C. 51	The Roads and Bidges (Scotl and) Act, 1873.	第五十七條
41&42 Uict. C. 77	The Highways and Locomotives Amendment Act, 1894.	第二十三條
57&58 Uict. C. 37	The Locomotive Threshing Engines Act, 1894.	全條
61&62 Uict. C. 29	The Locomotives Act, 1893.	異常ナル交通ニ關スル條項全部
8Edw. 7. C. 62	The Local Government (Scotland) Act, 1908.	二十四條
10&11Geo. 5. C. 72	The Roads Act, 1920.	第七條第四項
14&15Geo. 5. C. 34	The London Traffic Act, 1924.	第九條
15&16Geo. 5. C. 71	The Public Health Act, 1925.	第七十四條第一項

廢止條例第四部

時代	名稱	廢止ノ範圍
5&6 Uict. C. 79	The Railway Passenger Duty Act 1842.	第十三條乃至第十五條ニシテ營業用車輛ニ關スル部分
32&33 Uict. C. 115	The Metropolitan Public Carriage Act, 1869.	第六條第二號ニシテ營業用車輛ニ關スル部分
52&53 Uict. C. 14	The Town Police Clauses Act, 1889.	自動車ニ關スル條項全部
10&14 Geo. 5. C. 72	The Roads Act, 1920.	第十四條第一項及第三項ニシテ營業用車輛ニ關スル部分

本法ノ異ル條項ニ依リ異ル施行期日ヲ定ムルコトヲ得

三 本法ハ北部アイルランドニ之ヲ適用セス。

別表 第三號

道路ノ使用制限ニ關スル出願及審査委員會ニ關スル

規定

一 道路ニ於ケル自動車ノ運轉ヲ禁止又ハ制限セムトスルトキハ、所定ノ要式ニ依リ理由ヲ附シテ地方委員會若ハ行政區ノ委員會ヨリ大臣ニ稟申スヘシ。

二 前項ノ稟申アリタルトキハ、(其ノ稟申カ單ニ速度ヲ制限セムトスルモノナルトキハ) 大臣ハ直ニ審査委員會ヲ開キ、資格ヲ具ヘ公平ナル解答ヲ爲シ得ル人ヲ其ノ委員ニ任命スヘシ。

三 大臣ニ於テ必要アリト認メタルトキハ、ロンドン又ハエヂンバラニ於ケル新聞紙若ハ當該道路ノ所在地ニ於ケル新聞紙ニ二週間ニ一回以上審査委員會ヲ開クヘキコトヲ豫告シ、且其ノ内容竝審査委員會ノ開カルヘキ日時及場所ヲ公告シ、關係者ヲシテ委員會ヲ傍聽セ

シムルコトヲ要ス。

四 審査委員會ハ之ヲ公開シ、關係委員ハ夫レ夫レ個人辯護人、代理人若ハ顧問ノ資格ニ於テ審査ニ從事スベキモノトス。

但シ審査委員會ノ開カル最後ノ公告後一週間以内ニ文書ヲ以テ委員會ニ出席スル希望ヲ大臣ニ申出ツルニ非ラサレハ、該委員會ニ於テ發言スル資格ヲ失フ。

五 審査委員長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ、證人ニ對シテ宣誓ヲ爲サシムルコトヲ得

六 審査委員會及之ニ附隨スル訴訟願ハ凡テ所定ノ様式ニ依リ行ハル、コトヲ要ス。

以上本年の三月十四日の英國交通省の發表に係る *Grant Road Traffic Bill* の全譯を了へたわけであるが、公務の餘暇を盗んで斷片的に翻譯をつゞけて來た爲、譯の拙い所はもとより、譯語の不統一になつ長箇所も少くはないと思はるが、賢明なる讀者に於て御判讀を願ひたい。

終に本草案を特に送つてくれた英國交通省道路局長メービュリー卿に感謝の意を表して置く。——譯者——